

PIANO DUO CONCERT

2022

10月7日(金)

開演 19:00 (開場 18:30)

MUSICASA

ムジカーザ

〒151-0066 渋谷区西原3-33-1

小田急線/千代田線 代々木上原駅東口より徒歩2分

Program

バーバー：連弾 バレエ組曲
「スーヴェニール」

ラヴェル：ラ・ヴァルス

ストラヴィンスキー：火の鳥
(宮川知子編曲：2台ピアノ版)
他

チケット・全席自由
¥3,500

伊藤順一 & 宮川知子
~Duo de la lune et du soleil~

2016年にリヨン国立音楽院に在籍する2人で結成し、翌年第91回レオポルドベラン国際コンクール2台ピアノ部門第1位を受賞。結成以来、フランスや日本でのデュオコンサートや音楽院の推薦を受け多数の演奏会に出演。音楽院の企画では、ウクライナから招聘した民族舞踊団体と共演。またオーケストラ曲の2台ピアノ版編曲にも携わり、演奏している。

伊藤 順一

4歳よりピアノを始め東京藝術大学附属高校、同大学に進学。在学中2011年に渡仏し、パリ・エコールノルマル音楽院に留学。アンリ・バルダ氏のもとコンサーティストディプロムを首席で修了し、2014年パリのサル・コルトーにてソロリサイタルを開催。その後パリ国立音楽院、リヨン国立音楽院にてエルベ・エヌカウア、ティエリー・ロシュバック両氏に師事し研鑽を積み、ニース、ステファノ・マリッツァなどの国際コンクールで1位を受賞、またイタリア、スペイン、クロアチアなどヨーロッパ各地のコンクールに入賞し、バカウ・フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラ・サウンディフ、クロアチア放送交響楽団と共演。2018年フランス リヨンのゲーテサロン、2019年イタリア南部バルレッタにて2夜連続のソロリサイタルを開催する。2019年末に完全帰国し、第4回日本ショパンピアノコンクール第1位。また、毎年ショパン作品に優れた演奏を示したピアニストに贈られる「2020年度 第47回日本ショパン協会賞」を藤田真央氏と共に受賞。2021年第18回フレデリック・ショパン国際コンクール本大会に出場。12月にはデビューアルバム「プロフオンド」をリリースし、『レコード芸術』特選盤に選出。以前よりピアノカルテット、2台ピアノなどのアンサンブルコンサートで日本とフランスで主宰し、多くのアーティストの共演者としても活躍。現在、神戸女学院大学講師。一財)カンセイ・ド・アンシャ文化財団 第一期オフィシャルサポートアーティスト。

宮川 知子

東京都出身。桐朋女子高等学校音楽科卒業。同大学在学中渡仏し、パリ・スコラ・カントルム音楽院、サンモール地方音楽院共に満場一致最優秀で修了。その後リヨン国立高等音楽院ピアノ科修士課程を満場一致の最優秀審査員賞付き首席で修了。同音楽院ピアノ伴奏科においても修士を取得。第14回オルレアン国際ピアノコンクールにて課題曲賞、及びアンドレ・ジョリヴェ賞を受賞。また2台ピアノで第91回レオポルト・ベラン国際コンクール最優秀賞を受賞する他、歌曲伴奏においても第10回トゥールーズ国際フランス歌曲コンクールにて最優秀デュオ賞を受賞するなど音楽活動は幅広い。これまでに、文化放送「ハッピーくらしく」NHK放送「ららら♪クラシック」「うたコン」等に出演する他、ミュージカル「ラヴ」(2021)の音楽監督及び奏者を務める等多岐に渡って活躍する。ピアノを小川道子、竹内啓子、上田晴子、テオドル・パラスキヴェスコ、フローラン・ボファール、ローラン・カバツ各氏に、伴奏法を保都玲子、クロード・コレ、ダビッド・ゼーリッグ各氏に師事。現在、桐朋学園大学嘱託演奏員。

MUSICASA
ムジカーザ

〒151-0066 渋谷区西原3-33-1
小田急線 / 千代田線
代々木上原駅東口より徒歩2分

MUSICASA



ご予約は右記フォームへ
または出演者まで



お問い合わせ
duoconcert.piano@gmail.com